



思いやりのある市政をめざし

ます。今年度の予想負担金として五千五百万円を計上しました。農業用水路の整備による自然水利の減少、住宅地の増加による消防施設の整備については、厳しい財政のおりですが、緊急度に応じて防火水槽を四十基、二十基、消火栓を十二基整備していきます。

しかも死亡事故が八件も発生したことは憂慮にたえません。こうした事態を回避するため、安全施設の整備と安全思想の徹底をはかり、特に老人と子供の事故防止を重点に、今後ともなお一層努力していきます。

知・徳・体の調和のとれた教育推進へ

これからの学校教育の重要課題は、小・中学校の学習指導要領の趣旨を踏まえ、道徳教育や体育活動を重視し、知、徳、体の調和のとれた、人間性豊かな児童、生徒の育成をはかることにあります。

白根小学校と大通小学校に、それぞれ情緒障害児学級を開設することとして、所要経費三百七十八万九千円を計上しました。

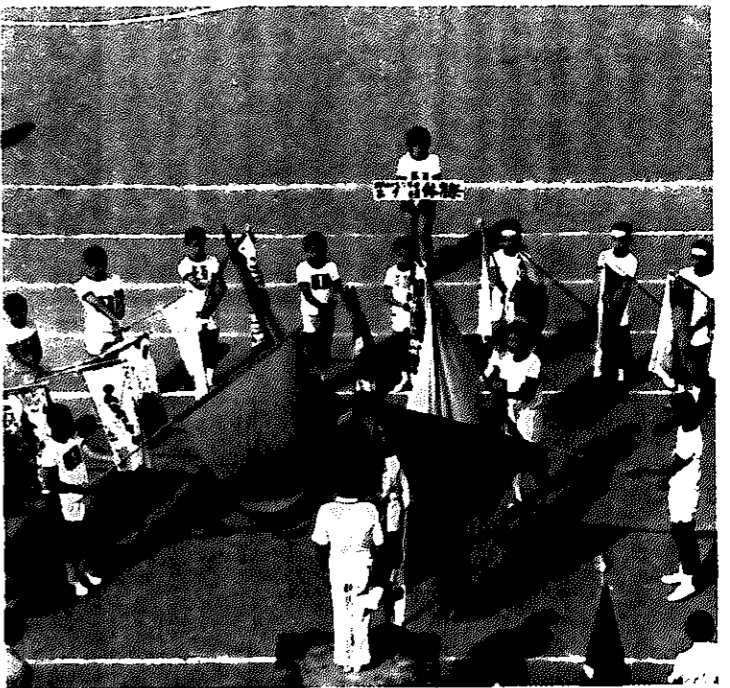
このため、本年度も前年度に引き続き、より一層「ゆとりある、しかも充実した学校教育」の実現に向かって努力します。

また、小学校の教科書が採択替えになることにより、教師用の教科書と教材費として、二千五百六十万円を計上しました。

家庭・地域中心の社会教育の実践

生涯の中で、社会教育の果たす役割は、極めて大きいものがあります。近年、常識では判断できないような青少年の非行が問題になっています。次代を担う青少年を非行から守るためには、学校教育はもとより、健全な家庭づくりを第一義として、地域住民の連帯意識を高めながら、健全育成の努力

を続けることが重要です。また、社会教育は、言うまでもなく、自らが進んで学習するという意欲が大切です。変動する社会経済環境に対応しながら、より幸せを求めている家庭生活、地域活動を展開することを目標として、学習内容、方法などを、今後とも改善に努め、地域に即した社会教育



ゆとりある、しかも充実した学校教育の実現に向けて

いただいたことにより、特別問題になるようなケースはありませんでした。しかしながら、いっどこで発生するかもしれません。こうしたことから、中学生を持つ家庭に対して、各学期ごとに一回、資料を配布することとして、家庭の啓蒙に努めます。

また、市民の健康づくり、体力づくりはもとより、地域連帯感の高揚、情操豊かな市民のためにも体育振興の果たす役割は大きいものがあります。これに必要な施設、設備のセンター的な役割として、総合体育施設の建設に向けて努力

福祉向上のためキメ細かな配慮

福祉の基本は、すべての市民が健康で文化的な生活を享受できることにあります。特に、社会的弱者と言われる人々が、明るく元気で社会生活を送れるよう、条件整備をはかることが課題です。

また、従来からの敬老事業をはじめ、老人クラブへの助成、趣味、スポーツ活動の育成普及。在宅要援護者に対しては、家庭奉仕員の派遣世帯の範囲を広げること。さらには、短期保護、日常生活用具、福祉電話貸与事業などを継続実施していくことにしています。

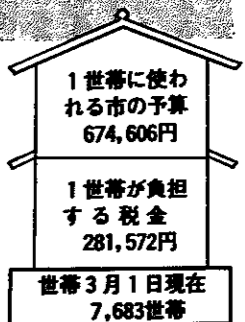
そのために、具体的には各種の福祉相談、施設への収容保護、さらには奉仕員の派遣など、既存の施策が根をおろし、初期の目的が達成できるよう積極的に、推進する方針です。

低所得者対策では、生活保護法事務の迅速、正確はもとよりですが、要保護者の自立、更生にも一層助長していきます。

まず、身体障害者と精神薄弱者福祉ですが、六十年をめぐりに、中東地区の施設「ふなおか学園」に、成人（更生）施設を併設するため、五十七年度からその基金積立の支出を行ってまいります。今年度も支出し、障害者のために、一日も早い処遇充実の実現をめざします。

高齢者問題は、市民共通の課題

市民1人が負担する税金(人口3月1日現在=34,003人) 63,621円



市民1人に使われる市の予算(人口3月1日現在=34,003人) 15,428円

